

公益財団法人平野政吉美術財団

平成29年度 事業実施計画

I 展示公開事業

II 教育普及事業

III 調査研究事業

IV 美術ホール運営事業

V 売店事業

平成29年4月1日～平成30年3月31日

<基本方針>

◎2017年は、財団設立から50周年、あわせて平野政吉コレクション展観を目的として建設された秋田県立美術館の開館50周年の年である。半世紀に一度の記念の年であることを踏まえて、各事業に取り組む。

<重点事業>

- ◎平野政吉コレクションに関する調査と研究、とくにコレクションの形成と美術館開館にかかわる調査をふまえ、県民をはじめ広く世界に平野政吉コレクションの意義を発信する。
- ・展示公開事業は、平野政吉に焦点を当てた企画展と常設展、および秋田県立近代美術館連携の企画展を開催し、秋田県内の優れた美術作品について鑑賞の機会を提供する。特別展は3本開催するが、なかでもフランス・エソンヌ県の大作などを展観する「レオナルド・フジタとモデルたち」展は50周年にふさわしい大規模展である。
 - ・教育普及事業は、美術作家による専門的美術講座、美術館教室やワークショップ、ギャラリートーク、コンサート、出前授業等のイベントを実施し、県民に親しまれる美術館を目指す。美術館教室は、完成80周年の壁画《秋田の行事》および平野政吉に関連した内容とする。
 - ・壁画《秋田の行事》については、月一回の定例ギャラリートークを実施する。県民が壁画のテーマとなった「秋田」について理解を深めることができるように、わかりやすい解説を行う。
 - ・学校と連携し、美術館における幼児、児童、生徒、大学生の学習の充実に務める。
 - ・セカンドスクール対応時には、児童・生徒向けワークシートを役立てる他、学年に応じたデスクリプションなどを実施し、作品に向き合う姿勢を涵養する。また、壁画解説とともに体験的な学習を盛り込むこととする。
 - ・セルフガイドの作成、わかりやすい解説など、よりよい鑑賞の実現に取り組む。
 - ・美術館教室、ワークショップ、セカンドスクールの利用に対応するスタッフを、教育普及員として育成する。
 - ・展示作品について研修し、他の美術館の教育普及の取り組みなどの情報を収集し、美術館スタッフの資質向上に努める。

<貸しホール事業>

◎県民の創作活動のための場である美術ホール（県民ギャラリー）は、利用者のための利便性を図る。特別展「エロール・ル・カインの魔術展」では、展示室と一体的に使用することで、大規模な展観を実施する。

I 展示公開事業

<1> 常設展示事業

平野政吉コレクションの核である藤田嗣治作品を展観し、1930年代の藤田の画業を紹介する。

常設展 平野政吉コレクション I

1 会 期 平成29年4月22日（土）～平成29年7月6日（木）

2 会 場 大壁画ギャラリー

3 趣 旨

平野政吉と藤田嗣治が、まぼろしの美術館へ展覧しようとしていた作品を中心に展示する。

4 主な展示作品

藤田嗣治 《室内の女二人》、《町芸人》、《メキシコの素描》、《吾が画室》

常設展 平野政吉コレクションⅡ

1 会 期 平成29年7月11日（火）～平成29年8月31日（木）

2 会 場 大壁画ギャラリー

3 趣旨

藤田嗣治の油彩画、版画の中から、着衣の女性像を紹介する。

4 主な展示作品

藤田嗣治 《マドレーヌ像（花をまく）》、《女》、『魅せられたる河』挿画

常設展 平野政吉コレクションⅢ

1 会 期 平成29年11月18日（土）～平成30年1月21日（日）

2 会 場 大壁画ギャラリー

3 趣旨

藤田嗣治中南米や中国で、民族を描き分けようと意図していた。1930年代の油彩画とデッサンで、藤田のまなざしを紹介する。

4 主な展示作品

藤田嗣治 《カーナバルの後》、《町芸人》、《北平の力士》《北京の素描》《客人》

常設展 平野政吉コレクションⅣ

1 会 期 平成30年1月25日（木）～平成30年4月15日（日）

2 会 場 大壁画ギャラリー

3 趣旨

藤田嗣治の裸婦像と自画像を中心に展覧する。

4 主な展示作品

藤田嗣治 《眠れる女》、《五人女》、《自画像》、《私の画室》

< 2 > 企画展示事業

平野政吉コレクション、また平野政吉コレクションに他館からの借用作品を組み込み、調査研究の成果を生かした企画内容の展覧会を開催する。

企画展 平野政吉の夢 ～壁画 80年 コレクション公開 50年～

1 会 期 平成29年4月22日（土）～平成28年7月6日（木）

2 会 場 ギャラリー1・2

3 趣旨

2017年は壁画《秋田の行事》が完成してから80周年、平野政吉コレクションの展覧を目的にした秋田県立美術館の開館50周年にあたる。平野コレクションの核となる作品とともに平野家に遺された資料と写真で、平野の夢が実現するまでの軌跡を紹介する。

4 主な展示作品

藤田嗣治と平野政吉に関する写真等

平野商会に関する資料

藤田嗣治 《眠れる女》、《カーナバルの後》

ゴヤ 《闘牛技》、ザッキン 《裸婦》、スゴンザック 《風景》

企画展（秋田県立近代美術館連携展） 窓・道・人

1会 期 平成30年1月25日（木）～平成30年4月15日（日）

2会 場 ギャラリー1・2

3趣旨

秋田県出身の画家の作品を、秋田県立近代美術館、秋田市立千秋美術館から借用し、「窓」、「道」、「人」などのテーマごとに展覧し、風景と人の関係をする。

4主な展示作品

寺崎廣業《不忍池畔》 福田豊四郎《秋田のマリア》《街景》

高橋万年《都電通り》葛西康《窓（鳩笛）》（以上、秋田県立近代美術館）

高橋万年《永代橋》《雀小屋》

寺崎広業《婦女弾琴図》《（以上、秋田市立千秋美術館）》

<3>特別展示事業

美術の動向や時代の状況を踏まえてテーマを設定し、他館からの借用作品を中心にした展覧会を開催する。

特別展 エロール・ル・カインの魔術展

1会 期 平成28年7月11日（火）～平成29年8月31日（木）

2会 場 ギャラリー1・2 県民ギャラリー

3趣旨

『アーサー王の剣』『魔術師キャッツ』などの名作で知られるイギリスの絵本作家エロール・ル・カイン（1941-1989）。東洋と西洋の美術様式を織り交ぜた絵本にあふれる色彩と幻想性、繊細でありながら大胆な構図の面白さなど、“イメージの魔術師”と呼ばれるル・カインが描き出す世界は魅力に満ちている。絵本に展開するストーリーを辿りながら、原画やスケッチ、資料、物語を体感する映像などにより、その魔術の秘密を解き明かす。

4主な出品予定作品

絵本原画

『アラジンと魔法のランプ』より、『キューピットとプシケー』より、『おどる12人のおひめさま』より、『雪の女王』より、『美女と野獣』より、『魔術師キャッツ』より

絵本未使用原画

『おどる12人のおひめさま』より、『雪の女王』より、『フォーの子犬』より、『魔法使いキャッツ』より

特別展 レオナルド・フジタとモデルたち展

1会 期 平成29年9月9日（土）～平成29年11月12日（日）

2会 場 大壁画ギャラリー、ギャラリー1・2

3趣旨

乳白色の裸婦像により一躍、パリ画壇の寵児となった藤田嗣治。藤田は生涯を通して多様な主題を手がけるが、その画業の中心を占めるのは人物を描いた絵画と言える。藤田作品をモデルという視点から再検討し、<構図><争闘>などのフランスからの大作、国内の名品、藤田を巡る資料等を展覧する。このたびは、多彩な肉體表現のなかでも格闘を主題とした作品にも注目する。

4主な展示定作品

藤田嗣治《ライオンのいる構図》、《犬のいる構図》、《争闘Ⅰ》、《争闘Ⅱ》、《アンナ・ド・ノアイユの肖像》、《横綱栃木山の肖像》、《誰と戦いますか？》

特別展 反転するいのち—少女と人形の間—

1会 期 平成29年1月18日(土)～平成30年1月21日(日)

2会 場 ギャラリー1・2

3趣旨

荒涼とした風景のなか、廃屋に遊ぶ人形を描く加藤貞子。かつて状況劇場の女形であった人形作家・四谷シモン。この二人の作品を中心に、少女という生身の人間と、人のかたどる物としての人形との間の揺らぎに着目する。人形が生身の少女のように生気を帯びる作品と、それらの作品とは逆さまに、命ある子どもを描いているにもかかわらず、その姿が人形のようにも見える作品も紹介する。人形を主題とした、もしくは作家の意図を超えて人形という主題が浮かび上がる作品を展覧することにより、少女の生命の輝きを人形という無生物から照射し、人形たちが、廃屋や廃墟を棲家とすることの意味にも迫りたい。

4主な出品作家

加藤貞子

四谷シモン

加藤美佳

藤田嗣治

II 教育普及事業

美術館に親しみ、美術への理解を深めてもらうため、さまざまな年齢層、いろいろな立場の方を対象にした講演会、美術館教室、ワークショップ、ギャラリートークなどを実施する。

(1) 専門的美術講座

事業名 生命のデッサン

講師 加藤貞子(画家)

実施日 平成30年1月14日(日)

対象 中学生以上一般

会場 レクチャールーム

(2) 美術館教室

事業名 美術館教室「米蔵の照度体験ナイトミュージアム」

講師 込山教司(秋田県立大学准教授)

実施日 平成29年5月14日(日)

対象 中学生以上一般

会場 レクチャールーム、大壁画ギャラリー

事業名 美術館教室「《秋田の行事》の商人町・外町を歩く」

講師 学芸員

実施日 平成29年6月25日(日)

対象 中学生以上一般

会場 レクチャールーム、秋田市大町

(3) ワークショップ

- 事業名 ワークショップ「ささやくモバイル」
実施日 平成29年7月16日(日)
講師 学芸員および美術館スタッフ
対象 小学生以上一般 (小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム
- 事業名 ワークショップ「夏休みのチョークアート(仮題)」
実施日 平成29年7月30日(日)
講師 藤井優衣子
対象 小学生以上一般 (小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム
- 事業名 ワークショップ「館長の陶芸講座」
実施日 平成29年12月10日(日)
講師 館長 平野庫太郎
対象 中学生以上一般
会場 未定

(4) 特別展関連講演会

- 事業名 「レオナルド・フジタとモデルたち」展関連講演会
講師 佐藤幸宏(北海道立近代美術館学芸副館長)
実施日 平成29年10月1日(日)
対象 一般
会場 レクチャールーム
- 事業名 「レオナルド・フジタとモデルたち」展関連講演会
講師 横山由紀子(DIC川村記念美術館学芸員)
実施日 平成29年10月29日(日)
対象 一般
会場 レクチャールーム

(5) 特別展関連ワークショップ

- 事業名 「エロール・ル・カインの魔術展」ワークショップ
「絵本をつくろう」(予定)
実施日 平成29年8月20日(日)
講師 丸岡慎一(名古屋芸術大学講師)
対象 小学生以上一般 (小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム
- 事業名 「レオナルド・フジタとモデルたち」展ワークショップ
「乳白色の下地の秘密」
実施日 平成29年9月17日(日)
講師 中右恵理子(東北芸術工科大学講師)
対象 中学生以上一般
会場 レクチャールーム

事業名 「レオナルド・フジタとモデルたち」展ワークショップ
「手作りドレスでポーズする人」
実施日 平成29年9月24日(日)
講師 学芸員および美術館スタッフ
対象 小学生以上一般(小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム

事業名 「レオナルド・フジタとモデルたち」展ワークショップ
「夢を入れる箱をつくろう」
実施日 平成29年11月5日(日)
講師 学芸員および美術館スタッフ
対象 小学生以上一般(小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム

事業名 「反転するいのち—少女と人形の間—」展ワークショップ
「人形を生み出す」
実施日 平成30年1月7日(日)
講師 安西大樹(造形作家)
対象 小学生以上一般(小学校低学年は保護者同伴)
会場 レクチャールーム

(6) ギャラリートーク

企画展 「平野政吉の夢 ～壁画80年 コレクション公開50年～」
実施日 平成29年4月22日(土)、5月20日(土)、6月17日(土)
講師 学芸員
会場 ギャラリー1・2

特別展 「エロール・ル・カインの魔術展」
実施日 平成29年7月15日(土)、8月19日(土)
講師 学芸員
会場 ギャラリー1・2、県民ギャラリー

特別展 「レオナルド・フジタとモデルたち」
実施日 平成29年9月9日(土)、10月14日(土)、11月11日(土)
講師 学芸員
会場 大壁画ギャラリー、ギャラリー1・2

特別展 「反転するいのち—少女と人形の間—」
実施日 平成29年11月18日(土)・12月9日(土)・平成30年1月13日(土)
講師 学芸員
会場 ギャラリー1・2

企画展 「窓・道・人」
実施日 平成30年2月17日(土)・3月17日(土)、4月7日(土)
講師 学芸員
会場 ギャラリー1・2

定例ギャラリートーク《秋田の行事》を読み解く

実施日 毎月第1土曜日

講師 教育普及員・解説員

会場 大壁画ギャラリー

(7) イベント

事業名 ミュージアムコンサート「口笛シャンソンコンサート」

出演者 柴田晶子（口笛奏者）

実施日 平成29年10月22日（日）

会場 ミュージアムラウンジ

事業名 エリアなかいち関連イベント「ランプシェードをつくろう」

実施日 平成30年2月上旬（童っこの冬まつり開催中）

会場 にぎわい交流館 a u

(8) 出前講座

事業名 「壁画《秋田の行事》からのメッセージ」

実施日 未定

講師 学芸員

対象 明德小学校児童

会場 明德小学校

Ⅲ調査研究事業

平野政吉コレクションと《秋田の行事》をはじめとする藤田嗣治の作品を調査研究し、その成果を公表する。

Ⅳ美術ホール（県民ギャラリー）運営事業

事業内容

- 1 絵画、デザイン、彫刻、書道、写真、児童・生徒作品等、美術ホール（県民ギャラリー）で展示する個人および団体の利用受付業務、展示指導を行う。
- 2 美術ホール（県民ギャラリー）と展示室を一体的に展覧会会場として機能させる。
- 3 美術ホール（県民ギャラリー）と展示室あわせての鑑賞を促進する。

Ⅴ売店事業

藤田作品の理解を深めるため、インターネットでの《秋田の行事》の額絵販売を行う。
秋田県立美術館ミュージアムショップ運営業者へ絵はがき等の販売を委託する。